

第76号 2020年 10月 1日

発行所/神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360
(E-mail)info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献
復生会全体で連携を密にし、在宅医療・福祉に貢献します



神山復生会の現状

事務部長 森田秀一郎

当法人は、ここ3年間で在宅部門の立ち上げ及び療養病床の転換等を行い、現在、病院（介護医療院40床、緩和ケア病床20床、外来）と訪問看護ステーションマリア、看護小規模多機能型居宅介護事業所マリアの家（今年の4月に小規模多機能型居宅介護事業所マリアの家から転換）、復生記念館を運営しています。それぞれの事業所が、患者様、利用者様そしてそのご家族様に喜んでもらえるよう日々努力しています。今後は、更に皆様に喜んでいただく為に、法人内の連携を強化していきます。その一環として、今回、内政と外交の3ヶ年計画を策定しました。今後は、その計画を確実に実行していきます。

今回、日本のトップが代わりました。当法人も新理事長を中心に、今までの131年の歴史をしっかりと継承し、法人内職員一丸となって、地域医療・介護・福祉に貢献していきたいと思っております。これから本格的な秋を迎え、当法人の敷地内も紅葉の季節を迎えますので、皆様、どうぞお立ち寄り下さい。



看護師特定行為について

看護部長 杉山美貴子

神山復生病院介護医療院では、看護師特定行為研修を修了した看護師が働いてくれています。看護師特定行為研修とは、平成 27 年 10 月 1 日より始まった制度です。団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年に向け、今後の医療を支えるために保健師助産師看護師法の一部改正によって、平成 27 年 10 月 1 日から手順書により特定行為を行う看護師に対し、「特定行為研修」が義務付けられました。復生病院の特定看護師は御殿場市の基幹病院である有隣厚生会富士病院様において研修を受けさせていただき、今年度より実践を始めています。

より質の高い医療・看護・介護を提供し、患者様はもとより地域住民の皆様のお役に立てるよう日々研鑽してくれています。具体的な活動は、特定看護師である本人より説明させていただきますので、ご一読いただけると幸いです。



「特定行為の実際について」

介護医療院 特定看護師 渡辺裕介

患者様の健康状態に目を配り、早期に状況変化に気づいて対応することが、看護職の重要な役割です。しかし、当院の患者様は、複数の疾患をかかえている上、医療的ケアの必要な方や認知症の方が増えています。早期介入で生活維持を図ることや、患者様の症状から緊急性があるか、当院で経過を見るかを判断するには、看護師の高い能力が必要になります。患者様や家族の「住み慣れた介護医療院での生活を続けたい」というニーズに応えたいと思っていただところ、特定行為研修を知りました。当院では、補液による脱水の補正・胃瘻カテーテルの定期交換・気管カニューレの定期交換・壊死組織の除去・末梢留置型中心静脈カテーテルの挿入等、5 区分を特定行為として活動しています。特定行為だけでなく臨床推論やアセスメント力を活用して、状態を見極め、重症化予防の関わりや、高齢者の声にならない容態の変化に、論理的思考で「気づく」ことが可能となりました。現在は当院内での活動までですが、在宅で活躍できる特定行為を取得しています。少しずつ活動範囲を広げて住み慣れた場所での生活を続けたい、という思いに応えていきます。





防災研修

今年度の防災研修会は昨年度に引き続き、御殿場市役所危機管理課の職員の方々をお招きし、防災出前講座を開催しました。今回の研修では、地震災害及び風水害への備えについてご説明いただきました。

想定される地震災害に対して、日頃から備えは大切ですが、中でも防災食の定期的な消費（実食）はとても参考になりました。定期的な消費と補充をする利点として、①慌てて揃えずに済む②食べ慣れる③最低限、七日分を確保できるということでした。又、在宅避難（在宅による生活の継続）、コロナ禍における避難の在り方についても伺うことができました。

風水害については、昨年の台風19号の通過がもたらした土砂崩れ、浸水状況を拝見しました。実際の災害現場（増水・浸水）の写真は、普段見ている景観からは想像できない、怖さを感じました。

箱根山西麗（富士岡・神山地区東側）は、土砂災害危険区域に指定されていますが、山から離れているから大丈夫、道に傾斜があるから雨は流れていくと思わず、日頃から避難場所の確認や早目の避難がとても重要なのだと改めて感じました。



防災訓練

当院では毎年、年2回の防災訓練を行っています。

今回、9月4日に行われた訓練では、屋外炊き出し訓練、非常用電源確保訓練を実施しました。屋外炊き出し訓練は、栄養課と委託業者のエムサービスによる非常食の提供が行われました。主食が五目御飯、副食に卵の花炒り、かぼちゃのいところ煮、たまごスープ。デザートはオレンジでした。一昔前の果物の缶詰は新鮮さをまったく感じませんでしたが、最近の缶詰はとても瑞々しく、美味しくいただくことができました。

非常用電源の確保訓練は、停電になった時、患者様に必要な機器が継続利用できるよう、電気を供給する為に行っています。各部署ごとに新人職員を主な対象として行っています。病棟だけではなく、事務や厨房でも復旧方法を確認しています。

昨年は、防災研修・防災訓練後に台風19号が通過しました。今年もしっかりと災害に備えていきたいと思えます。



今回のおすすめ

【窯焼きピザ「HORAANA」】



今回紹介するのは、御殿場駅富士山口徒歩3分にある、窯焼きピザのお店、【HORAANA】です。

店内は10席ほどの小さなお店ですが、扉が無いオープンスタイルのお店で、店外のスペースでピザを召し上がっている方もいます。

おすすめのメニューは4種のチーズピザと自家製レーズンバターです。ピザは店内の窯で注文を受けてから焼き上げています。

自家製メニューはスタッフが心を込めて仕込んでいます。

とってもおいしいので是非お立ち寄りください！！

（紹介者 介護医療院 小野沙織）

外来担当表

心療内科、緩和ケア外来は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(平田)	内科 (平田・江藤)	内科 (平田・江藤)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科 (第2・5 岡部) (第1・3・4 中尾) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	緩和ケア外来 (平田)	休診	休診	

※特定健診は11月まで実施しています。 ※インフルエンザ予防接種予約受付中

皮膚科外来予定表

10/3・24	診察日	太田有史医師
10/10	診察日	桜井純一郎医師
10/17・31	診察日	石地尚興医師



インフルエンザワクチン

今年もインフルエンザワクチンの時期になりました。皆さんは、毎年ワクチン接種をしていますか？残念ながらワクチンを接種しても、100%感染しないわけではありません。しかし、重症化を防ぐことはできます。

当院でのインフルエンザワクチンは、予約制になっており、電話での予約受付時間は、

午後1時～午後5時になります。

また申し訳ありませんが、当院では中学生以下の方はお断りさせていただいています。

皆さん、普段からの手洗いうがいで健康管理には気をつけましょうね。

現在予約受付中です



(薬局 永井祐佳)

お知らせ

記念館見学再開について

コロナウィルス感染防止のため、閉館していた復生記念館の見学を10月5日(月)より再開します。

当面の間、**少人数で県内在住の方のみ**の見学とさせていただきます。

見学の際は事前にご予約をお願いいたします。また、見学の際はマスク着用をお願いいたします。

ご予約・お問い合わせ

復生記念館別館

TEL/FAX 0550-87-3509



編集後記



コロナウィルス感染で生活様式が一変し、季節を感じられる行事が軒並み中止や規模縮小でさみしい限りですが、季節は秋へと移ってきました。院内ではコスモスやヒガンバナが咲き栗やクルミ、柿が実り色づき始めました。記念館の側の銀杏も落ちてきています。

今年も銀杏を皆様に召し上がって、秋を感じていただけるよう拾い集めていますのでもう少しお待ちください。次号も、お楽しみに～

も